

# スペシャルクラッチカバーキット TYPE-R (WET/ワイヤー式) 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。  
 取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。  
 予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は上記適応車種、フレーム番号専用用品です。上記以外の車両には取り付け出来ません。
- ◎分解作業は上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
- ◎当製品はWETクラッチ（湿式）仕様を主な用途として開発していますが、DRYクラッチ（乾式）仕様でも問題なく使用出来ます。（以下、WETクラッチ仕様は“湿式”、DRYクラッチ仕様は“乾式”と表記します。）
- ◎セパレーターキットの取り付けには、特殊工具が必要となります。別途ご用意下さい。  
 オイルフィルターレンチ 79mm(15角) 弊社品番:08-02-0035
- ◎当製品の取り付けには、特殊工具が必要となります。別途ご用意下さい。  
 ロックナットレンチ 弊社品番:00-01-0152 ユニバーサルホルダー 弊社品番:00-01-1002
- ◎ノーマルクラッチで当製品を取り付ける場合は、R. クランクケースカバーからセパレーターを外す必要があります。
- ◎当製品の取り付けには、別売のクラッチインナーキットと、それに対応したトランスミッションとの同時装着が必要です。下記を参照の上、お選び下さい。

製品番号	02-01-0151	クラッチカバーキット
	02-02-0125	セパレーターキット
適応車種	GROM	(JC61-1000001 ~ 1299999) (JC61-1300001 ~ )
	MGSX125	
	MGSX125SF	

クラッチインナーキット	トランスミッション	備考
02-02-0081 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R (スペシャルクラッチ TYPE-R 専用クロスミッション用)	02-04-0295 TAF5 速クロスミッションキット (スペシャルクラッチ TYPE-R 専用) ※1	02-04-0293 TAF5 速クロスミッションキット (ノーマルクラッチ用) ※2 を装着している場合は、TAF5 速クロスミッション 変換キット:02-04-0296 を使用する事で 02-02-0081/0083 の装着が可能になります。
02-02-0083 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R(スリッパクラッチ) (スペシャルクラッチ TYPE-R 専用クロスミッション用)		
02-02-0155 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R (ノーマルメインシャフト用)	ノーマルミッション 又は 02-04-0292	02-04-0293 TAF5 速クロスミッションキット (ノーマルクラッチ用)
02-02-0156 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R(スリッパクラッチ) (ノーマルメインシャフト用)	4速クロスミッションギアセット (ノーマルクラッチ用) ※3	にも 02-02-0155/0156 の装着が可能です。

- ※1. クロスミッションキット付属のメインシャフトがスペシャルクラッチインナーキット TYPE-R 専用の形状になっています。
- ※2. クロスミッションキット付属のメインシャフトがノーマルクラッチに対応した形状になっています。
- ※3. どちらもノーマルメインシャフトを使用しています。

## ～特徴～

- ・軽くスムーズな操作を可能にするラック&ピニオン方式のワイヤー式クラッチカバーです。
- ・R. クランクケースカバーはブラック塗装を施したアルミダイカスト製、クラッチカバーはショットブラストを施したアルミ鍛造製を採用しています。
- ・カートリッジ式ペーパータイプオイルエレメントを採用する事で、遠心オイルフィルターを取り外せるのでクランクシャフトへの負担が軽減しエンジンレスポンスを向上させます。
- ・サーモスタットユニット(02-01-5052: オプション品)の装着が可能です。オイルクーラー装着時、サーモスタットによりオーバーヒートを防止します。
- ・オイルレベル窓によりオイル量確認が容易に行えます。
- ・ノーマルクラッチカバーではオイルポンプからシリンダーヘッド/ミッション/クランクシャフトへの3通路のオイルラインの内、遠心フィルターを通るのは1通路(クランクシャフト)のみですが、当カバーキットを装着後は2通路(クランクシャフト/ミッション)にオイルエレメントを通して過剰なオイルが流れます。
- ※弊社製ポアアップシリンダー(オイル取出口が有るタイプ)とオイルラインホースキット(00-07-0095: オプション品)を接続する事で、オイルエレメントを通したオイルをシリンダーヘッドに流す事が出来ます。
- ・弊社製スペシャルクラッチ対応のクラッチカバーです。
- ・クラッチ部をエンジンと別室にしているため、エンジンとクラッチに使用するエンジンオイルを違う仕様・粘度に分ける事が出来ます。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

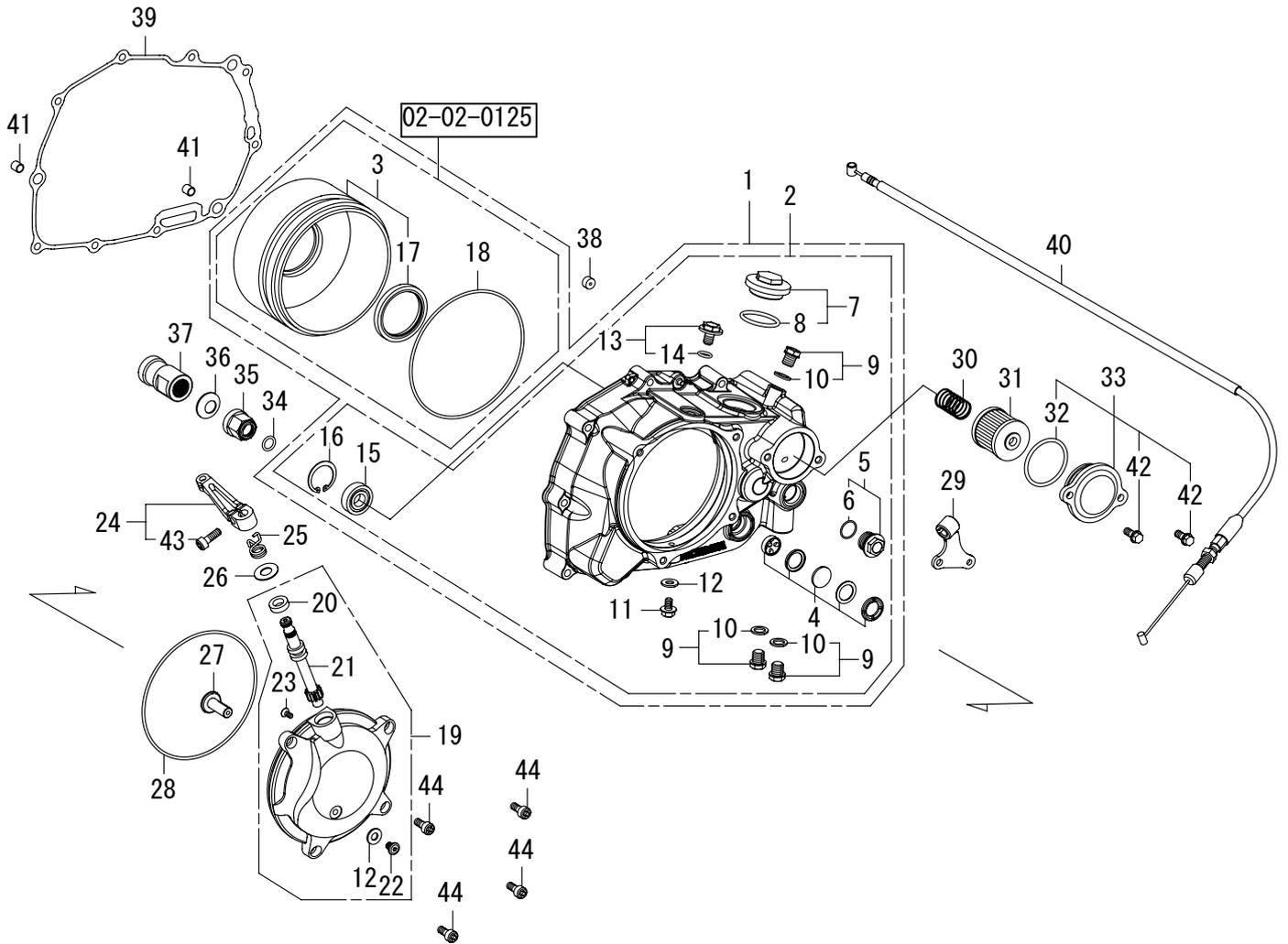
- 技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

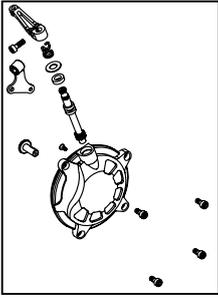
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



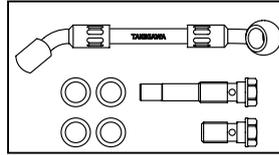
番号	部品名	個数	リペア品番	番号	部品名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバーセット	1	00-02-6211	23	フラットヘッドスクリュー 4x10	1	00-00-0190 (6ヶ入り)
2	R. クランクケースカバー ASSY.	1	00-02-6208	24	レリーズアーム	1	00-02-0469 (ボルト付)
3	セパレーター COMP.	1	02-02-0125 (Oリング付)	25	クラッチアームスプリング	1	00-02-0112
4	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031	26	ブレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0151 (10ヶ入り)
5	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063 (Oリング付)	27	レリーズラック	1	00-02-0039
6	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)	28	Oリング 120mm	1	00-02-0188
7	ホールキャップ	1	09-06-0131 (Oリング付)	29	クラッチケーブルレシーバー COMP.	1	00-00-1676
8	Oリング 30mm	1	00-01-0034 (4ヶ入り)	30	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
9	オイルプラグボルト	3	00-07-0072 (シーリングワッシャ付)	31	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
10	シーリングワッシャ 10mm	3	00-07-0106 (10ヶ入り)	32	Oリング 40mm	1	00-02-0040
11	フランジボルト 6x12	1	00-00-0322 (6ヶ入り)	33	オイルフィルターカバー	1	00-02-0470 (Oリング / ボルト付)
12	シーリングワッシャ 6mm	2	00-00-2780	34	Oリング 12mm	1	00-00-0136
13	オイルフィルターキャップ	1	00-02-0468 (Oリング付)	35	オイルスルーナット	1	00-00-2310
14	Oリング 13mm	1	00-00-0644 (5ヶ入り)	36	コニカルスプリングワッシャ 14mm	1	00-02-0036
15	ボールベアリング 6001Z	1	00-01-1011	37	スペーサー	1	00-00-1414
16	C型リング 28mm	1	00-00-0643 (3ヶ入り)	38	オリフィス	1	00-00-1072
17	オイルシール 54x70x9	1	00-02-0364	39	R. クランクケースカバーガasket	1	00-02-0356
18	Oリング 120mm	1	00-00-0656	40	クラッチケーブル COMP. 850mm	1	00-02-0133
19	クラッチカバー COMP.	1	00-00-1089	41	ノックピン 8x12	2	00-00-0153 (2ヶ入り)
20	オイルシール 10x17x5	1	00-02-0006	42	フランジボルト 6x16	2	00-00-0879 (5ヶ入り)
21	クラッチレリーズピニオン	1	00-02-0033	43	ソケットキャップスクリュー 6x18	1	00-00-0720 (5ヶ入り)
22	極低頭キャップスクリュー 6x8	1	00-00-0642 (6ヶ入り)	44	ソケットキャップスクリュー 6x15	4	00-00-0718 (5ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。



クラッチカバーキット (ワイヤータイプ・乾式)  
:02-02-0126

乾式クラッチ専用のカバーキットです。  
当キットのクラッチカバーのままでも乾式  
クラッチとして使用する事が可能ですが、  
このカバーキットに交換する事で大型ベンチ  
レーションホールによる高い冷却効果を得る事  
が出来ます。



オイルラインホースキット :00-07-0095

弊社製ボアアップシリンダー (オイル取り  
出し口があるタイプ) と当クラッチカバー  
キットを接続する事で、オイルエレメント  
を通した綺麗なオイルをシリンダーヘッド  
に流す事が出来ます。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※ 02-02-0125: セパレーターキットで購入した  
場合

- ・セパレーター COMP. に O リング 120mm を取り  
付け、スペシャルカバーキット (02-01-0150)  
の L. クランクケースカバー裏側のネジ部に  
セパレーター COMP. を取り付け、専用のオイル  
フィルターレンチ 79mm を用いて規定トルクで  
締め付ける。

⚠ 注意: 必ず規定トルクを守る事。  
セパレーター  
トルク: 50N・m (5.0kgf・m)

- 取り付け時、O リング 120mm 部に薄くエンジン  
オイルの塗布を行い、ネジ部にはネジロック剤  
を塗布し締め付ける。

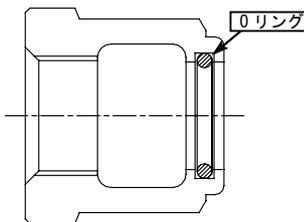
- ◎締め付け時 L. クランクケースカバーを損傷  
させない様注意する。



- ・セパレーター取り付け終了後、下記の取り付け  
要領に従い作業を進める。  
又、この説明書は湿式タイプベースになって  
おり、クラッチカバーの仕様を変更する場合、  
使用する各クラッチカバーの取り付け要領に  
従い作業を行う。

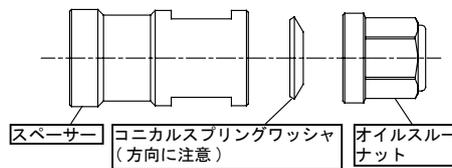
- ・クロスミッションキットを同時装着する場合は、  
取扱説明書を参照し、クロスミッションキット  
を取り付ける。

- ・オイルスルーナットに O リング 12mm を取り  
付け、O リング 12mm にエンジンオイルを薄く  
塗布する。



- ・クランクシャフトにスペーサー、コニカル  
スプリングワッシャー、オイルスルーナットの順に  
取り付け、スペーサーをスパナで固定してオイル  
スルーナットを規定トルクで締め付ける。

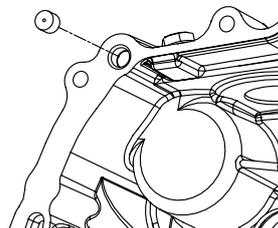
⚠ 注意: 必ず規定トルクを守る事。  
ナット  
トルク: 64N・m (6.6kgf・m)



- ・スペシャル / 乾式クラッチインナーキット  
TYPE-R の取扱説明書を参照し、プライマリ  
ドリブングア ASSY. を取り付ける。

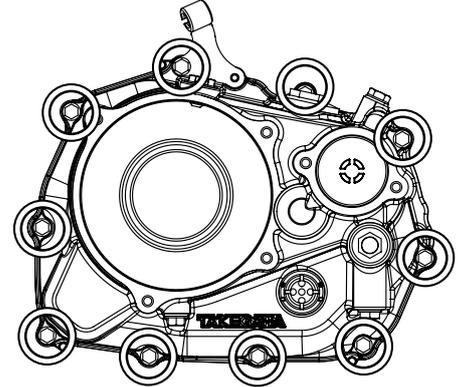
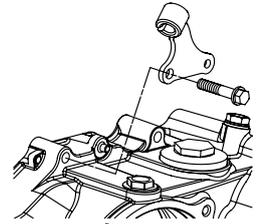
### クラッチカバーの取り付け

- ・R. クランクケースのガスケット面に綺麗に脱脂  
し、ロックピンを取り付け、新品の R. クラン  
クケースカバーガスケットを取り付ける。
- ・R. クランクケースの裏面にキット内のオリフィ  
スを取り付ける。



- ・R. クランクケースカバー及びクランプ、  
ケーブルレシーバー COMP. を純正ボルトにて  
取り付け、ボルトを対角に数回に分け規定  
トルクまで締め付ける。

⚠ 注意: 必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク: 10N・m (1.0kgf・m)



- ・スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R の  
取扱説明書を参照し、クラッチを取り付ける。
- ・クラッチカバーに O リング 120mm を取り付け、  
O リングにエンジンオイルを薄く塗布する。



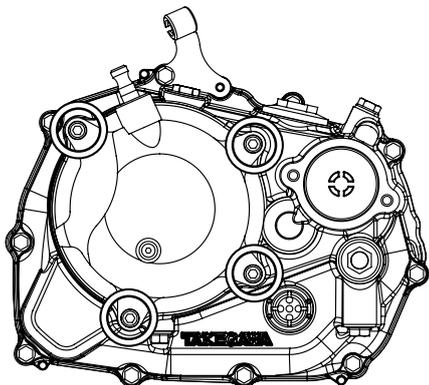
- ・リリースラックにグリースを塗布し、  
クラッチカバーに取り付ける。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

・クラッチカバーをR. クランクケースカバーにはめ込み、ソケットキャップスクリュー 6x15 で取り付け規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー 6x15  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



### オイルフィルターカバーの取り付け

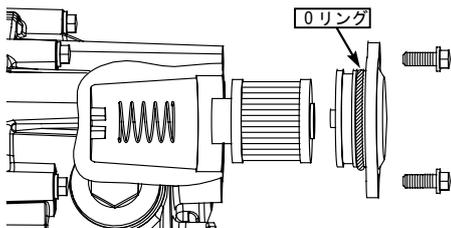
・R. クランクケースカバーにオイルフィルタースプリングを入れ（ケースのボス部分にはまるように入れる。）、オイルフィルターを入れ、オイルフィルターカバーにOリング 40mm を取り付け、エンジンオイルを薄く塗布し、フランジボルト 6x16 を取り付け、規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボルト  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

※オイルフィルターがオイルフィルターカバーの突起部にささるようにする。

※オイルフィルタースプリングが、オイルフィルターの突起部内側に収まらなると、オイルフィルターカバーとR. クランクケースカバーとの間に隙間が生じるので注意する。

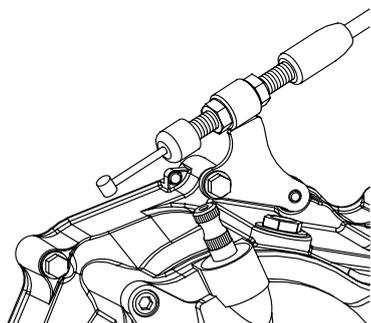
※Oリングは下図の位置に取り付ける。  
Oリングの取り付けを間違った場合、エンジンが破損する恐れがあるので注意する。



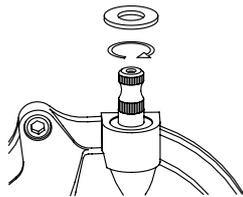
### クラッチケーブルの取り付け

・クラッチレバーにクラッチケーブルを取り付け、ケーブルに無理が掛からないようにクラッチケーブルレシーバーまで取り回す。

・クラッチケーブルのアジャスター部をケーブルレシーバーに取り付ける。



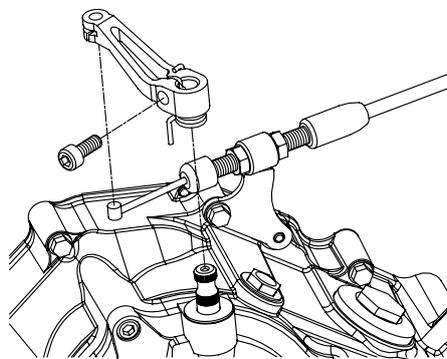
・クラッチレリーズピニオンを時計回りに止まる位置まで回転させ、レリーズピニオンにブレンワッシャを入れる。



・レリーズアームにケーブルエンドを取り付け、レリーズアームスプリングをセットし、インナーケーブルを引っ張った状態でレリーズピニオンに差し込み、アームスプリングをカバーに引っ掛ける。

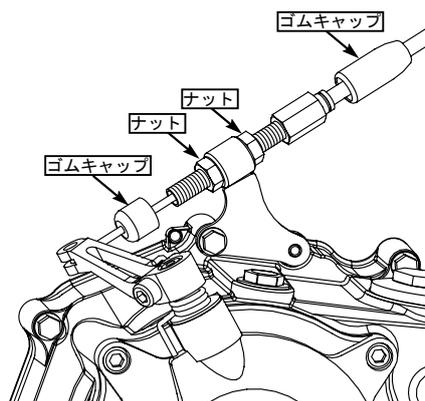
・レリーズアームにソケットキャップスクリュー 6x18 を取り付け、アームを押し込んだ状態でソケットキャップスクリューを規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

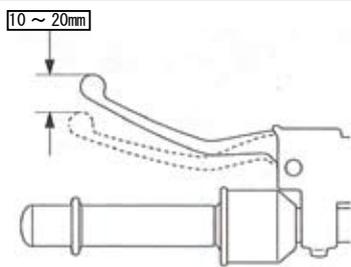


・クラッチケーブルのアジャスト部でクラッチの遊びを調整し、ナットを規定トルクで締め付けて、ゴムキャップをそれぞれ被せる。

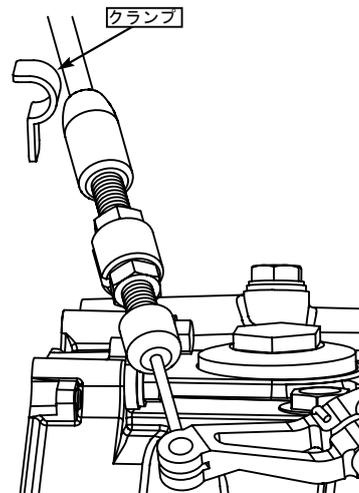
▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ナット  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



クラッチの遊び  
クラッチレバー先端で 10 ~ 20mm



・GROM (JC61-1300001 ~)、MSX125SF の場合、クラッチケーブルのゴムキャップとフレームに溶接されたクランプが近接するので、それらが干渉する場合はクランプを曲げてクリアランスを設ける。



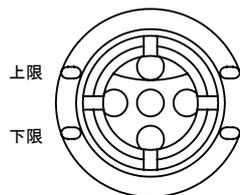
・取り外した各部品をサービスマニュアルを参照し、組み付ける。

### 組み付け後

・ドレンボルト [T=24N・m(2.4kgf・m)] が締め付けてある事を確認した後、エンジンオイルを注入しホールキャップにOリングを取り付け、Oリングに少量のエンジンオイルを塗布し、規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ホールキャップ  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

※オイル窓のオイル量は小まめに確認し、下限の値より下回っている場合は注ぎ足す。



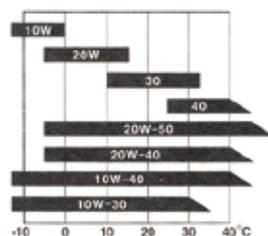
・推奨オイル

SAE 10W-40 20W-50  
API 分類 :SG, SH, SJ, SL 級相当  
JASO 規格 :MA

・オイル量

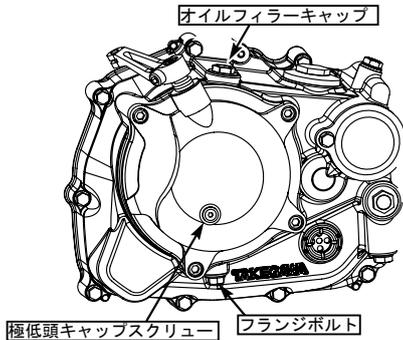
オイル交換時 :750cc  
オーバーホール時 :950cc

・エンジンオイルの粘度は、図を参考に使用する地域、外気温に適した粘度のオイルを使用して下さい。



・オイルフィルターキャップと極低頭キャップスクリューを外した後、オイルフィルターキャップを外した穴よりエンジンオイルを注入し、極低頭キャップスクリューを外した穴からエンジンオイルが漏れるまで注ぐ。オイルフィルターキャップと極低頭キャップスクリューを取り付け規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
 オイルフィルターキャップ  
 トルク：12N・m (1.02gf・m)  
 極低頭キャップスクリュー  
 トルク：6.3N・m (0.63kgf・m)



※小まめにオイル量の確認、オイル交換を行う事。交換の際は、フランジボルト [T=12N・m (1.2kgf)] を外し、オイルを抜く。

※クラッチ室のオイル目安量：約 105cc

※エンジンオイルの粘度と量は、クラッチの切れ具合に影響する。粘度が高すぎる物や入れすぎに注意する。

※当クラッチカバーは前記のようにクラッチ室にオイルを注入する湿式クラッチとしての使用を想定しているが、オイルを入れずに乾式クラッチとしての使用も可能である。その際は、以下の点に注意する。

- ・乾式クラッチとして使用する際は、クラッチ室内が結露する事があるのでフランジボルトを外す。
- ・一旦、湿式クラッチ仕様で使用した後に、乾式クラッチ仕様にする際には、油膜による焼け付きの原因となる可能性があるため、フリクションディスクを新品に交換し、その他のパーツを脱脂する事。

- ・エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトしクラッチレバーを握る。車両を動かした際、リアホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認する。
- ・トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検する。

⚠警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動させる事。

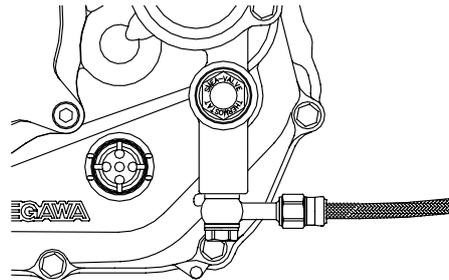
- ・異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行い、クラッチの作動を確認する。

## 重要

### オイルクーラー取り付け時の注意

#### ●別売のサーモスタットユニットを取り付ける場合

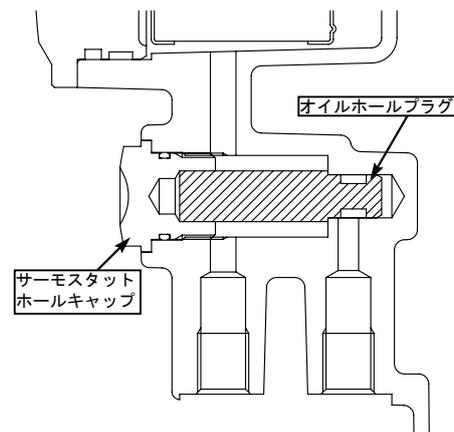
- ・サーモスタットユニットを取り付ける。
  - ・オイルプラグボルト 2 本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続する。
- ※サーモスタットユニット取扱説明書を確認する。  
 ※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書を確認する。



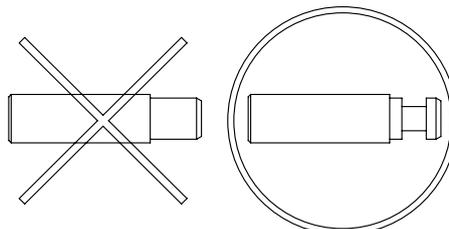
#### ●サーモスタットユニットを取り付けない場合

- ・サーモスタットホールキャップを取り外し、オイルホールプラグ (00-02-0391) をオイルホールに差し込む。
- ・サーモスタットホールの O リングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
 ホールキャップ  
 トルク：13N・m (1.3kgf・m)



- ・オイルホールプラグ (00-02-0111) は対象外の為、使用しない事。



⚠注意：対象外のオイルホールプラグを使用した場合、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。

#### ●シリンダーのオイル取出口にオイルホースを取り付ける場合

⚠注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモスタットユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けない。オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。

#### オイルクーラーを取り付けない場合

- ・サーモスタットユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けない。
- 又、サーモスタットユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外す。

⚠注意：サーモスタットユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。